

愉快痛快!

60歳以上限定!
シニア劇団りゅーと

暎の母

2022



「痛快チーム」と「愉快チーム」が四回公演を各二回ずつ上演します! Wキャストによるふたつの味わい!

日時

12月10日(Sat)~11日(Sun)

会場

両日共
①13:00 開場 13:30 開演
②17:00 開場 17:30 開演

新潟市民芸術文化会館
りゅーとぴあ 能楽堂
新潟市中央区一番堀通町3-2

料金

1,000円/当日券1,300円

(全席自由席) ※未就学児のご入場はご遠慮下さい。
【チケット発売開始日】2022年11月9日(水) ※会員・一般とも

- ◆オンライン・チケット ※発売初日11時~
<https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/>
- ◆電話 ※発売初日11時~
りゅーとぴあ TEL: 025-224-5521 (11時~19時 休館日除く)
- ◆窓口 ※発売初日は会員先行・一般発売ともに取扱い無し
りゅーとぴあ2階(残席がある場合、翌営業日11時~)



この公演は、国および新潟県、新潟市のガイドラインに基づき、客席制限は行わずに開催致します。

◆チケットご購入の際のご注意
小学生以上の方はチケットが必要です。
お買い上げ頂いたチケットのキャンセル・変更はできません。
やむをえない事情により内容、出演者が変更されることがあります。
車椅子席は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤルまでお問い合わせください。

主催: シニア劇団りゅーと 共催: 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団

■お問合せ先 シニア劇団りゅーと TEL: 025-274-5066 (17時~19時 渡辺) E-mail: anihime7@yahoo.co.jp

愉快痛快！「瞼の母」あらすじ

やくざ渡世の番場の忠太郎は五歳の時に母親と別れ、父親は死に天涯孤独の身の上です。江戸時代末期の下総飯岡では、2人の親分が縄張り争いをしていました。その争いの中で忠太郎は、短気な弟分の半次郎を助け逃走します。忠太郎は、江戸に向かう途中金町の半次郎の家を尋ねますが、半次郎の母は堅気になろうとしている半次郎を会わせまいとします。そこへ半次郎を殺しに来た飯岡一家を半次郎一家を守るために忠太郎は殺します。そして、半次郎の母に字を教えてもらい自分が犯人であると書いて立ち去ります。その後、母親を探して江戸へ出た忠太郎は、母親と同じ年ごろの三味線弾きの老婆や夜鷹の老女を助け、その都度母親ではないかという気持ちで尋ねます。その中で、柳橋の料理茶屋水熊の女将が昔子供を残し離縁してきたことを聞きます。母を慕う気持ちを抑えきれず忠太郎は意を決して大店である水熊の女将おはまに会いに行きますが…。はたして、料理茶屋水熊の女将おはまは、忠太郎が思い続けた母なのか!?いつの日か忠太郎は故郷江州で生き別れた母親と母子の名乗りができる道筋に届くのか!?物語の行く末は会場でお楽しみください。

60歳以上のシニアが演ずる「愉快痛快！瞼の母」の舞台。演劇とはつまり、比喻と見せかけのトリックの中で本物の人生を体験することです。それを確かめながら、「愉快痛快！瞼の母」の舞台をゆっくりと味わいお楽しみください。

愉快痛快！ 瞼の母 2022

60歳以上限定！「シニア劇団りゅーと」

「痛快チーム」と「愉快チーム」ふたつの
味わいの舞台を出演者がWキャストで
「瞼の母」の世界を創ります。

ふたつの「瞼の母」の世界
を欲張って両方お楽しみ
いただければ幸いです。
出演者一同、心より皆様
をお待ちしております。



- | | | |
|-------|-------|-------|
| 青木留美子 | 五十嵐亮子 | 石附陽子 |
| 伊藤薫 | 碓井加奈枝 | 大井卓 |
| 岡部チヨイ | 織田千津子 | 金子美智子 |
| 菊池恵美子 | 草野共榮 | 小林宏子 |
| 小林優子 | 佐藤敬子 | 佐藤裕明 |
| 澁谷範子 | 高野敏英 | 東崎由美 |
| 長谷川芳子 | 長谷川玲子 | 保科良夫 |
| 村田優子 | 行廣里美 | 渡辺和史 |
| 渡辺裕子 | | |



笹部博司
(脚本・演出)

プロフィール

兵庫県姫路市出身。1948年4月19日生まれ。関西学院大学文学部卒業。大竹しのぶ「奇跡の人」など、数多くの舞台を企画。1990年に演劇製作会社「メジャーリーグ」を設立。白石加代子「百物語」シリーズ等を企画制作。2020年3月まで演劇部門芸術監督をつとめた新潟市民芸術文化会館りゅーとびあでは、高畑充希「エレクトラ」等で脚本を、十朱幸代「燃えよ剣」、上白石萌歌、井上芳雄「星の王子さま」、井上芳雄「夜と霧」等では演出も手がけた。今年の夏に舞台上演する泉ピン子主演「すぐ死ぬんだから」(原作/内館牧子)の舞台脚本、演出をつとめる。60歳以上の新潟市民による「シニア劇団りゅーと」の旗揚げ公演「シンデレラの物語」の脚本、演出をてがける。



後藤信子
(衣装・監修)

プロフィール

人形作家(ロマネスク工房)りゅーとびあ開館公演1998年「シャンポーの森で眠る」を機に舞台公演「フェット」「家なき子」、スタジオ公演「ブルターニュの子守唄」、シェイクスピア能楽堂公演「マクベス」「リア王」「冬物語(海外公演)」「オセロー」「ハムレット」、Nosim06能楽堂公演、APRICOT「砂の妖精」ほか多数公演 仮面、小道具制作。2010年「恋ものがたり」以降APRICOT(キッズ劇団)全夏季公演、2018年りゅーとびあ開館20周年記念公演「シャンポーの森で眠る」、2020年シニアWS公演「瞼の母」、2021年北区文化会館「椿姫」等の舞台美術、衣裳デザイン制作。他に、県内外のイベントの仮面、道具、衣裳、CMキャラクター人形制作、舞踊コスチューム制作、パフォーマンス集団「華やぎ・ちんどん隊」代表

川井紀子
(演出助手)

プロフィール

りゅーとびあ開館記念ミュージカル「シャンポーの森で眠る」に衣装スタッフとして参加。APRICOT(キッズ劇団)ではプレ公演を含め、第一回公演以降衣装スタッフとして携わる。2020年「歌って踊る瞼の母」では演出助手。

客演

華やぎちんどん隊

【シニア劇団りゅーと】とは

「シニア劇団りゅーと」は、新潟市民芸術文化会館りゅーとびあ主催の演劇ワークショップに参加のメンバーを中心に発足しました。演劇経験の有無にかかわらず役者として舞台に立つ喜びに60歳以上のシニアメンバーが顔を輝かせて稽古に励んでいます。公演やワークショップの開催を通して、新潟市民県民の皆様と共に生き甲斐をみつけ、生き活きとした人生の場面になることが、「シニア劇団りゅーと」の願いです。新しい仲間のご参加も大歓迎です。ご参加や観劇を通して、どうぞ一緒に人生をお楽しみください。

お客様へのお願い(コロナウィルス感染防止対策)

- 平熱より0.5度以上高い発熱や咳、咽頭痛等の症状のある方は、来館・入場しないでください。その場合、チケットは払い戻しいたしますのでお申し出ください。(ただしお申し出は公演日の開演時刻まで受け付けます)
- マスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底と社会的距離の確保をお願いします。
- お客様同士の大声での会話、出演者への声掛け(ブラボー等)、出演者への贈り物(お花・お手紙・プレゼント等) 出入り待ち、楽屋訪問はご遠慮ください。
- 当面の間、ピュウフェ営業は行ないません。ブランケット等の物品貸出も休止しています。
- 来場時、アンケート用紙に住所、氏名、緊急連絡先等の個人情報をご記入ください。万一来場者から感染が確認された場合は、情報を保健所等の公的機関に提供いたしますので、予めご了承ください。